

セミナーのご案内

災害の強い社会へ

安全な水素システムと インフラを守るリスク管理

2026.9.15 **Tue** 1:30 pm-

横浜国立大学
化工・安工棟2F 205 (N8-5)

地球温暖化で異常気象が増える中、私たちのインフラや新しい「**水素エネルギー**」をどう守るかは大きな課題です。この研究では、**過去の水素事故やダム崩壊のデータから、大雨や落雷などの自然災害が引き起こす工場の二次災害(Natechリスク)を防ぐ安全対策**を考えています。

単に「事故を防ぐ」だけでなく、万が一被災してもすぐに立ち直れる「回復力(レジリエンス)」を高めるために、設計段階からできる工夫や避難計画など、**一歩進んだリスク管理とこれからの共同研究の展望**についてわかりやすくお話しします。

講演者: **Dimitrios TZIOUTZIOS**

ノルウェー科学技術大学(NTNU)

Department of Mechanical and Industrial Engineering
Researcher

都市計画と地域開発を専門とする、気鋭のエンジニアが登壇します！

台風や地震などの自然災害から街や工場を守る対策や、次世代エネルギー「水素」を社会に安全に普及させる仕組みを研究しています。

避難訓練や地域づくりはもちろん、ゲームを使って住民や企業が楽しく防災を学べるユニークな取り組みも実践中。

現在はノルウェー科学技術大学(NTNU)で、EUが出資する最先端の水素安全プロジェクトに携わっており、これまでに40本以上の国際的な学術論文を執筆してきた、

防災と水素安全のスペシャリストです。

お問合せ
IMS次世代工学システムの安全科学研究ユニット
TEL.045-339-3776
Mail : safety-eng@ynu.ac.jp

